

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	臨床研究2	講義	2	40	基礎はり・きゅう理論 臨床はり・きゅう学
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
鍼灸学科 2年生	森井健司・川口拳・竹村千冬 伊藤菜里・久保田明美	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特記事項なし		
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>臨床に必要な様々な知識や技術の習得を目指します。</p> <p>①研究論文の読み方や研究デザインについて ②研究の取り組み ③患者教育の為の知識の習得</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>この授業では、臨床に必要な様々な知識や技術をグループに分かれて学んだり、実際に自分の興味のあることを研究したりします。その他にも、患者教育の為に必要となる知識や技術を実習を通して学んだりします。積極的に授業に参加、取り組んでくれることを期待します。</p>					
教科書・参考書					
<p>この授業では、臨床に必要な様々な知識や技術をグループに分かれて学んだり、実際に自分の興味のあることを研究したりします。その他にも、患者教育の為に必要となる知識や技術を実習を通して学んだりします。積極的に授業に参加、取り組んでくれることを期待します。</p>					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。 授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p> <p>【 受講科目受講時留意点 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●授業の前には、配布物・準備について確認が必要となりますので、当番を決めて担当教員まで確認しに来て下さい。 ●授業内容によっては実技室にて実技実習を行います。その場合は、実技授業の注意事項を遵守して下さい。 ●担当教員の指示に従えない場合は、授業参加を認めない場合もあります。 					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	0				
その他	100	レポート提出、出席点、発表への参加態度(評価については授業にて説明します。)			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		研究計画の立案		/	専任
2		模擬研究①		/	専任
3		模擬研究②		/	専任
4		研究①		/	専任
5		研究②		/	専任
6		研究③		/	専任
7		研究④		/	専任
8		研究⑤		/	専任
9		中間報告		/	専任
10		研究⑥		/	専任

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		研究⑦		/	専任
12		研究⑧		/	専任
13		研究⑨		/	専任
14		研究⑩ (抄録締め切り)		/	専任
15		研究⑪		/	専任
16		研究⑫		/	専任
17		発表資料制作①		/	専任
18		発表資料制作②		/	専任
19		研究発表①		/	専任
20		研究発表②		/	専任